

【事業目的】

展示・公開を安全に行なえる状態にすることを旨し、経年による損傷について補修を施すことで、将来にわたる安定した保存および多様な活用に供する

【全体の事業期間】

平成30年度から32年度までの3箇年

【事業体制】

補助事業者 公益財団法人 出光美術館
請負事業者 株式会社 修美

【本年度総事業費および補助金額・補助率】

総事業費	7,800,377	円		
東京都補助金	1,930,000	円		
補助事業者負担金	1,580,377	円		
国庫補助金	4,290,000	円	補助率	55%

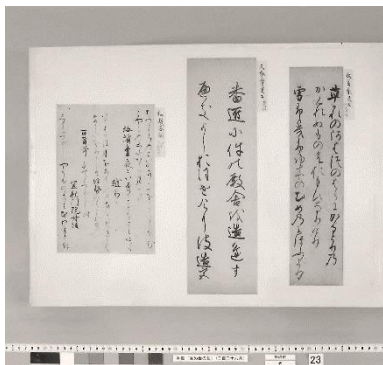
【本年度修理内容の概要】

帖装を解体し、台紙から取り外した本紙の旧裏打紙を除去した

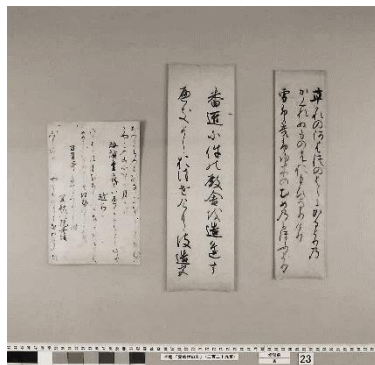
【活用の予定】

修理完了後、数年の間に公開する

【修理・活用のイメージ】



(修理前)

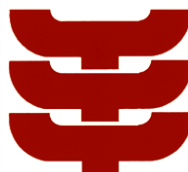


(修理中)



(活用) 過去の展示風景

制作：公益財団法人 出光美術館



平成30年度 国庫補助金 重要文化財・紙本著色直幹申文絵詞 保存修理事業概要

【事業目的】

展示・公開を安全に行なえる状態にすることを旨とし、経年による損傷について補修を施すことで、将来にわたる安定した保存および多様な活用に供する

【全体の事業期間】

平成29年度から31年度までの3箇年

【事業体制】

補助事業者 公益財団法人 出光美術館
請負事業者 株式会社 修護

【本年度総事業費および補助金額・補助率】

総事業費	2,321,356	円		
東京都補助金	580,000	円		
補助事業者負担金	581,356	円		
国庫補助金	1,160,000	円	補助率	50%

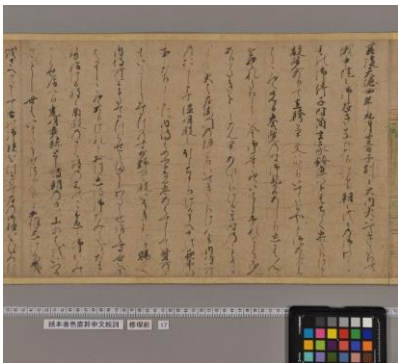
【本年度修理内容の概要】

卷子装を解体し、本紙の旧裏打紙を除去したのち、欠失箇所を補修紙を補填し、新たな裏打を行なった

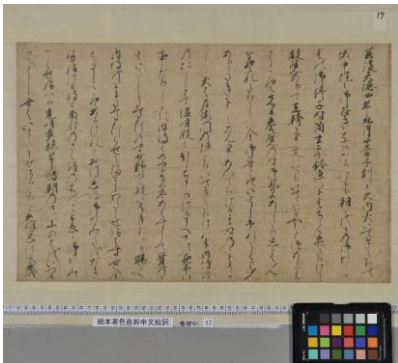
【活用の予定】

修理完了後、数年の間に公開する

【修理・活用のイメージ】



(修理前)



(修理中)



(活用) 過去の展示風景

制作：公益財団法人 出光美術館



本事業は、文化庁美術工芸品国宝・重要文化財保存修理抜本強化事業国庫補助金の交付を受けて実施されています
Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2018

平成30年度 国庫補助金

重要文化財・紙本墨画平沙落雁図〈伝牧谿筆／「道有」ノ印アリ〉他1件 保存修理事業概要

【事業目的】

展示・公開を安全に行なえる状態にすることを旨し、経年による損傷について補修を施すことで、将来にわたる安定した保存および多様な活用に供する

【全体の事業期間】

平成30年度から32年度までの3箇年

【事業体制】

補助事業者 公益財団法人 出光美術館
請負事業者 株式会社 岡墨光堂

【本年度総事業費および補助金額・補助率】

総事業費	2,125,095	円		
東京都補助金	531,000	円		
補助事業者負担金	532,095	円		
国庫補助金	1,062,000	円	補助率	50%

【本年度修理内容の概要】

掛軸装を解体し、本紙の肌裏紙を残して旧裏打紙の除去を行なった

【活用の予定】

修理完了後、数年の間に公開する

【修理・活用のイメージ】



(修理前)



(修理中)



(活用) 過去の展示風景

制作：公益財団法人 出光美術館



本事業は、文化庁美術工芸品国宝・重要文化財保存修理抜本強化事業国庫補助金の交付を受けて実施されています

Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2018